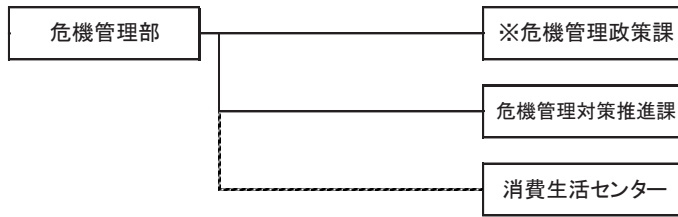


危機管理部 所管事務の概要



危機管理政策課

- (1) 危機管理に係る調査研究、企画、立案及び総合調整に関すること。
- (2) 危機管理に係る初動体制の確立及び総括に関すること。
- (3) 危機管理に関する計画の策定及び推進に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (4) 防災会議に関すること。
- (5) 国民保護協議会に関すること。
- (6) 市民生活における安全対策に関すること。
- (7) 防犯に関すること。
- (8) 地域防災センターに関すること。

危機管理対策推進課

- (1) 危機管理に関する計画の策定及び推進に係る調整に関すること。
- (2) 地域防災に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (3) 災害時の救援に関すること。
- (4) 国民保護に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (5) 急傾斜地に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (6) 災害対策本部に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (7) 国民保護対策本部及び緊急対応処事態対策本部に関すること。
- (8) 消防団に関すること。
- (9) 消防組合及び水防組合に関すること。

消費生活センター

- (1) 消費生活センター（以下この項において「センター」という。）の事業計画に関すること。
- (2) 資料の展示、講座の開催その他消費者の啓発に関すること。
- (3) 消費生活に係る相談及び苦情の処理に関すること。
- (4) 消費者のための資料及び情報の収集及び提供に関すること。
- (5) 計量に関すること。
- (6) 消費者利益の保護に係る事業所等への立入調査等に関すること。
- (7) センターの維持管理に関すること。
- (8) その他センターの運営に関すること。

令和3年度主要施策の成果と課題

【危機管理政策課】

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の一環として、防災行政無線等を活用し、感染リスクを下げる取り組みを呼びかける等、市民へ広く注意喚起を行った。

また、新型コロナウイルス感染症による未曾有の社会的混乱が継続する中で、同感染症で亡くなられた枚方市民に弔慰を表するとともに、その遺族の精神的・経済的負担を鑑みて「枚方市新型コロナウイルス感染症死亡弔慰金」の給付を行った。

2. 生活安全推進協議会について

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議は中止としたが、犯罪や事故等の発生防止及び災害時の迅速な対応による被害軽減のため今後も情報共有等を行っていく。

3. 職員に対する普通救命講習の実施について

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により円滑な実施が阻まれたが、その中で応急手当普及員資格を取得

(再講習含む)してから3年以上が経過する職員が応急手当普及員再講習を受講した。併せて部単位による感染症対策に配慮した普通救命講習の実施を支援した。引き続き、職員への応急手当普及員資格の取得や再講習、前回普通救命講習を受講してから3年以上が経過する正職員への再講習について受講を促進していく。

#### 4. 青色防犯パトロールについて

子どもを狙った犯罪、ひったくり等の街頭犯罪を未然に防止することを目的に、青色回転灯を装着した公用車(危機管理政策課・消費生活センター・子ども未来部・教育委員会・環境部)で、市内の巡回パトロールを実施した。地域においては校区コミュニティ協議会等14団体が、各校区を中心にパトロールを実施した。

#### 5. 防犯に関する情報発信について

教育委員会等からの不審者情報、特殊詐欺発生状況等の情報について、市ホームページ、市公式LINE、「ひらかた安全安心メール」にて情報発信を行った。「ひらかた安全安心メール」については、市ホームページシステムの更新に伴い令和3年12月末で終了したため、今後は市ホームページや市公式LINEを活用し、引き続き情報発信を行っていく。

#### 6. 防犯カメラ設置事業について

市内各所に設置した防犯カメラ1,004台を活用し、通学路等の安全対策をはじめ、ひったくりなど街頭犯罪の未然防止や犯罪発生時の迅速な対応等を行った。

#### 7. 防犯灯の整備について

夜間における犯罪の防止及び市民の通行の安全を図るため、防犯灯を設置し維持管理する自治会等に対し、防犯灯の電気料金やLED防犯灯の設置に係る費用を補助することにより、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりの推進を行った。

#### 8. 枚方市国土強靱化地域計画の修正及び進捗状況の確認について

令和2年度に策定した枚方市国土強靱化地域計画について、各部から意見を集約し修正を行った。また、「起きてはならない最悪の事態」を回避するための施策における進捗状況を把握し、市の強靱化に向けた取り組みの評価を行った。

### 【危機管理対策推進課】

#### 1. 自主防災組織の育成・充実にについて

令和3年度は合計12校区で「感染症に対応した避難所開設・運営訓練」を行い、新型コロナウイルス感染症まん延下における避難所開設に備え、運営手順や認識の共有を図った。

また、枚方市自主防災組織ネットワーク会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年6月、令和4年1月ともに書面会議とした。

#### 2. 枚方市消防団の活動支援について

大阪府消防大会、北河内地区支部総合訓練大会等は新型コロナウイルス感染症の状況から中止となったが、各校区が主催する自主防災訓練へ参加し、消防団の知識・技術の向上及び地域防災体制の充実強化を図った。

また、輝きプラザきらら及び楠葉生涯学習市民センター展示スペースで女性分団による消防団のPR活動を行い、市民への啓発を推進した。

#### 3. 全国瞬時警報システム(J-ALERT)の整備・運用について

市民の生命・財産の安全を確保する体制を確立することを目的に、同報系防災行政無線の自動起動により屋外拡声子局から緊急地震速報や国民保護情報を市民に伝達する全国瞬時警報システム(J-ALERT)を平成23年4月から運用開始しており、緊急時に速やかに情報伝達ができるよう、国と連携し、令和3年5月、6月、10月、11月と令和4年2月に訓練等を実施した。

#### 4. 地域防災推進員育成事業に基づく研修の実施について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集人数、開催日数を縮小したうえで、自助・共助による防災対策の重要性を地域全体に普及させる役割を担う人材を育成するための研修を実施した。(令和3年度の研修修了者は新規受講者33名、再受講者2名の計35名)

#### 5. 枚方市防災ガイド(外国語版・点字版・録音版)の作成について

外国籍等の市民の防災意識の向上を図るため、令和2年度に発行した「枚方市防災ガイド」について、6カ国語版(スペイン語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、韓国語、中国語)を作成した。

また同時に点字版及び録音版も作成し、当該冊子を必要とする市民へ配布した。

#### 6. 枚方市地区防災計画の策定支援について

令和3年度は校区や自治会が地域の特性に応じて自由に計画を策定する全体版(地域提案型)の地区防災計画を7校区及び2自治会が策定した。また、新型コロナウイルス感染症蔓延下における分散避難を目的に、自治会館を避難所とし

て利用するなどテーマを特化し計画を策定するテーマ特化型の地区防災計画を 13 自治会で策定した。

7. 自動音声電話配信サービス

携帯端末を持たない災害リスクの高い地域に居住する市民が避難指示等の緊急情報を入手する手段として、自宅の固定電話に一斉架電して合成音声で情報伝達するシステムを導入し、令和 3 年度は 26 件の利用申請があった。

8. 指定避難所における簡易ベッド及びパーティション（間仕切り）の配備について

令和 3 年度に避難所における新型コロナウイルス感染症等の感染予防及び、環境改善の取り組みとして、避難所用に簡易ベッドとパーティション（間仕切り）を、第 1 次避難所（53 か所）に各 15 台ずつ配備し、追加分として、第 1 次避難所に簡易ベッド 30 台、パーティション（間仕切り）30 台ずつを購入した。

【消費生活センター】

1. 消費生活相談について

令和 3 年度の消費生活相談件数は 3,016 件（令和 2 年度比 11.7%減）で、令和 2 年度に比べ 398 件減少した。

相談のあった販売購入形態ごとの件数は、「通信販売」が最も多く、全体の 4 割弱を占めている。主な要因としては、近年のスマートフォンの普及により、インターネット通販での商品の購入やサービスの予約が、高齢者を含めた幅広い年齢層でより身近で日常的なものとなったためであると考えられる。

また、年齢別の相談件数としては、60 歳代以上の相談者が全体の約 4 割を占めていることから、引き続き高齢者へのさらなる消費者被害防止のための啓発に努める。

2. 消費者啓発事業について

市民に対し、消費生活の基礎的な知識の習得や悪質商法による被害の未然防止を啓発することを目的に、話題性のあるテーマを取り上げた消費生活セミナーや消費生活相談員を派遣しての出前講座等を開催した。あわせて、月刊「くらしの赤信号」の発行や、公共施設のモニター画面に消費者ホットライン 188（いやや!!）を大きく表示するなど、消費生活センターの周知活動に努めた。令和 3 年 5 月の消費者月間では広報紙への特集記事の掲載をはじめ、消費者ホットライン 188（いやや!!）を記載した横断幕を本庁舎へ設置した。

また、令和 4 年 4 月 1 日からの成年年齢引き下げに伴い、市内高校への啓発パンフレットの配布をはじめ、令和 4 年度の 18 歳到達予定者へ発送する新成年お祝いハガキに消費者トラブルの注意喚起をする QR コードの掲載や広報紙やホームページ等で情報発信に努めた。

3. 消費生活センターの機能強化について

平成 21 年度から地方消費者行政推進事業補助金等制度を活用して、消費生活センターとしての機能を強化するための取り組みを進めている。全国的に高齢者等を中心に消費者トラブルが増加し、悪質化・深刻化していることから、関係機関が連携して地域で高齢者等を見守る「消費者安全確保地域協議会」（平成 31 年 4 月 1 日設置）を開催し、意見交換・情報共有等を行った。

また、地域で見守り活動を行う際の啓発物品として、「ポケットティッシュ」や「クリアファイル」を作成した他、令和 3 年度からすべての市立小・中学校で情報リテラシー講演会を受講できるよう、動画配信による手法に改め、子どもの消費者トラブルの未然防止に取り組んだ。

令和 3 年度事務概要

【危機管理政策課】

(1) 防犯対策事業

① 防犯灯補助

(単位：灯、円)

区 分	内 容	灯 数	補助金額
	LED 新設補助	91	3,121,562
	電気料金補助	27,561	50,055,000

② 啓発活動

主要駅や市内各地域内で防犯に係る広報活動等のキャンペーンを行っている。  
令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大状況をふまえ1回のみ実施した。

実施日	実施内容	実施場所
12月15日	特殊詐欺被害防止キャンペーン	枚方市駅中央改札

③ 青色防犯パトロール実施状況（出動回数）

（単位：回）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本庁(※1)	5	7	8	9	10	7	10	9	8	6	8	7	94
教育委員会	20	7	9	10	15	15	9	7	8	9	7	12	128
環境部	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	5	51

〔注〕※1 危機管理政策課・消費生活センター・子ども未来部

(2) 災害見舞金支給状況

（単位：件、円）

区分	支給世帯数	見舞金支給額
死亡弔慰金	2	340,000
上記以外	9	390,000
合計	11	730,000

〔注〕死亡弔慰金については、災害見舞金等を合算して支給した場合、その合計額を記載。

(3) 枚方市新型コロナウイルス感染症死亡弔慰金支給状況

（単位：件、円）

支給件数	支給総額
112	11,200,000

【危機管理対策推進課】

(1) 防火対策事業

① 消防団出動状況（火災、訓練）

（単位：回、人）

種別		月別	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
火災	出動回数		12	11	13	23	59
	出動人員		39	21	38	112	210
訓練	出動回数		570	335	206	184	1,295
	出動人員		1,161	1,738	984	560	4,443

② 啓発活動

（単位：人）

	実施月	内容	場所	参加（出動）人数
防	4月 5月	山林等火災予防パトロール	東部地域	中止
	11月	秋の全国火災予防運動に伴う防火 キャンペーン	枚方市全域	273
火	12月	年末警戒パトロール	枚方市全域	中止
	2月 3月	春の全国火災予防運動に伴う防火 キャンペーン	枚方市全域	中止

(2) 淀川左岸水防事務組合経費負担状況

負担金	5,973,000円
-----	------------

(3) 自主防災組織活動

① 活動状況

(単位：人)

No.	組織名	実施日	内容	参加人数
1	樟葉南校区自主防災組織	令和3年7月4日	避難所運営キックオフミーティング	18
2	船橋校区自主防災組織	令和3年7月11日	個別訓練(消火・救護)	50
3	桜丘北校区自主防災組織	令和3年7月11日	防災講演	20
4	樟葉西校区自主防災組織	令和3年7月16日	防災講演	30
5	樟葉西校区自主防災組織	令和3年7月31日	個別訓練(避難所運営)	41
6	樟葉西校区自主防災組織	令和3年8月21日	避難所 HUG 訓練	35
7	西長尾校区自主防災組織	令和3年8月22日	個別訓練(避難所運営)	36
8	小倉校区自主防災組織	令和3年9月12日	個別訓練(避難所運営)	25
9	西長尾校区自主防災組織	令和3年10月2日	防災講演	28
10	樟葉西校区自主防災組織	令和3年10月9日	防災講演	8
11	桜丘北校区自主防災組織	令和3年10月10日	個別訓練(避難所運営)	28
12	中宮校区自主防災組織	令和3年10月17日	個別訓練(避難所運営)	31
13	東香里校区自主防災組織	令和3年11月7日	個別訓練(避難所運営)	28
14	山田東校区自主防災組織	令和3年11月13日	個別訓練(消火等)	670
15	伊加賀校区自主防災組織	令和3年11月13日	避難所 HUG 訓練	20
16	五常校区自主防災組織	令和3年11月14日	個別訓練(避難所運営)	28
17	氷室校区自主防災組織	令和3年11月21日	個別訓練(避難所運営)	69
18	川越校区自主防災組織	令和3年11月21日	個別訓練(避難所運営・消火)	100
19	交北校区自主防災組織	令和3年11月28日	個別訓練(避難所運営)	30
20	平野校区自主防災組織	令和3年11月28日	個別訓練(避難所運営)	54
21	樟葉西校区自主防災組織	令和3年11月28日	防災講演	36
22	伊加賀校区自主防災組織	令和3年12月11日	防災講演	15
23	枚二校区自主防災組織	令和3年12月11日	防災講演	15
24	春日校区自主防災組織	令和3年12月12日	総合訓練	168
25	小倉校区自主防災組織	令和3年12月12日	個別訓練(避難所運営)	13
26	山田校区自主防災組織	令和3年12月18日	防災講演	30
27	樟葉西校区自主防災組織	令和3年12月18日	個別訓練(避難所トイレ設置)	52
28	牧野校区自主防災組織	令和4年3月6日	防災講演	14
29	春日校区自主防災組織	令和4年3月13日	防災講演	20
計				1,712

[注] 危機管理対策推進課が把握している校区単位の活動のみ記載。

- 総合訓練：消防組合の全面協力による起震車や煙道体験の他、救急救命講習や水消火器訓練、土のう作り訓練など、多様なメニューで実施している。
- 個別訓練：主に消防団の指導により、救急救命講習や水消火器訓練などを実施している。新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営訓練についても含まれる。
- 避難所 HUG 訓練：避難所運営をカードゲーム形式で行う体験型訓練を実施している。

② 自主防災組織ネットワーク会議開催状況

(単位：人)

開催日	内容	参加人数
6月	危機管理対策推進課から事務連絡等書面会議	90
1月	危機管理対策推進課から事務連絡等書面会議	90



## (4) 止水板設置費補助件数

(単位：件、円)

件数	補助額
4	1,230,000

## 【消費生活センター】

## (1) 消費生活苦情相談件数

(単位：件)

商品別	受付件数	うち苦情件数	苦情内容													
			安全衛生	品質・機能	役務品質	法規・基準	価格・料金	計量・量目	表示・広告	販売方法	契約・解約	接客対応	包装・容器	施設・設備	買物相談	生活知識
商品一般	248	238	1	8	5	33	-	6	72	219	21	-	-	-	-	2
食料品	203	197	15	33	1	25	1	16	108	167	25	-	-	-	1	1
住居品	151	144	8	35	1	17	-	7	88	130	24	-	-	1	-	2
光熱水品	48	48	-	2	1	13	-	-	27	44	7	-	-	-	-	-
被服品	191	189	2	34	2	17	-	9	120	171	25	1	-	-	-	-
保健衛生品	221	213	13	25	2	29	-	22	144	206	23	1	-	-	-	1
教養娯楽品	283	273	6	52	2	47	-	10	145	246	56	-	-	1	-	5
車輛・乗り物	85	83	4	22	1	8	-	3	38	72	16	-	-	-	-	1
土地・建物・設備	101	95	2	16	6	17	-	4	41	86	16	-	-	-	1	-
他の商品	1	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
クリーニング	14	13	-	7	1	1	-	-	-	11	4	-	-	-	-	-
レンタル・リース・貸借	115	108	2	18	4	26	-	-	27	97	25	-	-	-	-	-
工事・建築・加工	123	116	4	26	2	23	-	1	70	108	22	-	-	-	-	-
修理・補修	42	39	1	8	-	14	-	1	18	37	9	-	-	1	-	-
管理・保管	5	5	-	-	-	1	-	-	2	5	1	-	-	-	-	-
役務一般	56	55	-	2	-	4	-	-	42	51	2	-	-	-	-	-
金融・保険サービス	152	144	-	3	3	21	-	4	68	138	21	-	-	-	-	2
運輸・通信サービス	217	204	-	20	1	20	-	3	100	192	42	-	-	-	1	2
教育サービス	6	5	-	-	-	-	-	1	2	5	2	-	-	-	-	1
教養・娯楽サービス	262	260	2	8	1	30	-	16	186	248	30	-	1	-	-	-
保健・福祉サービス	153	132	6	26	-	22	-	6	51	108	39	-	1	1	1	7
他の役務	206	191	2	14	-	38	-	7	105	189	23	-	-	2	-	2
内職・副業・ねずみ講	48	48	-	1	-	10	-	2	35	45	2	-	-	-	-	-
他の行政サービス	25	11	-	1	3	1	-	1	5	9	3	-	-	-	1	7
他の相談	60	20														
計	3,016	2,832	68	362	36	418	1	119	1,494	2,585	438	2	2	6	5	33

〔注〕内容は重複しているものがある。

## (2) 消費生活セミナー等開催状況

## ① 消費生活セミナー

(単位：人)

実施日	開催場所	テーマ	講師	受講者数
5月27日	消費生活センター	トラブルを避けるエンディングノートの作り方	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 松尾 保美	16
6月30日	消費生活センター	トラブルを避けるエンディングノートの作り方	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 松尾 保美	

実施日	開催場所	テ ー マ	講 師	受講者数
10月26日	消費生活センター	消費者被害の手口・救済方法を知ろう！～消費者被害に遭わないために～	弁護士 本間 亜紀	15
12月23日	消費生活センター	キャッシュレスの活用法と消費者トラブルの注意点	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 市田 雅良	11
1月20日	消費生活センター	損させません！お得な生活術 家庭でできるごみ減量の工夫	石けんを使いましょう枚方市民の会 福川 妃路子 枚方市環境部 減量業務室 職員	16
2月25日	消費生活センター	相続、渡す人と引継ぐ人、それぞれの立ち位置から考える	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 飛多 朋子	15

〔注〕受講者数の記載がないものは新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。

② 消費者教育講演会

(単位：人)

実施日	開催場所	テ ー マ	講 師	受講者数
11月26日	枚方市立サンブラザ 生涯学習市民センター	甘いバナナの苦い現実	立教大学異文化コミュニケーション学部教授 石井 正子	21

③ 学校講演会

(単位：人)

配信時期	実施対象	テ ー マ	講 師	受講者数
9月～ 3月	市立小中学校の児童・生徒、教職員、及び保護者	子どものインターネットやSNS等、タブレットの使用における現状とリスク等	大阪府教育委員会 ネット対応アドバイザー 篠原 嘉一	23,414

④ 消費生活相談員出前講座

(単位：人)

実施日	テ ー マ	対 象 者	受講者数
6月14日	高齢者を狙う悪質商法撃退術	地域包括支援センター社協こもれび 地域高齢者	
9月27日	高齢者を狙う悪質商法撃退術	片鉾南自治会ひまわりクラブ	
10月22日	最近の悪質商法の手口と対策	UR アミティ中宮北町高齢者	10
10月27日	最近の悪質商法の手口と対策	津田生涯学習市民センター 地域高齢者	8
11月18日	高齢者を狙う悪質商法撃退術 最近の悪質商法の手口と対策	殿二校区コミュニティ協議会 防犯部会 地域高齢者	23
1月18日	高齢者を狙う悪質商法撃退術 最近の悪質商法の手口と対策	NPO 法人ナルク「天の川クラブ」 地域高齢者	
2月9日	若者の消費者トラブル、成年年齢引下げによる契約トラブル	府立むらの高等支援学校 第3学年保護者	23
2月24日	高齢者を狙う悪質商法撃退術 最近の悪質商法の手口と対策	民生委員児童委員協議会 津田・津田南・氷室地区委員会	

〔注〕受講者数の記載がないものは新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。

(3) 消費生活に関する各種情報提供状況

名 称	内 容
月刊紙「くらしの赤信号」(No.421～429)	各 7,500 部

## (4) 地域啓発リーダー活動事業

目的	地域における消費者被害未然防止のための情報提供などの啓発活動
人数	106人
期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
事業内容	養成講座受講済のリーダーによる月刊紙の地域配布(66人×9か月)

## (5) 消費者団体育成事業

## ① 消費者団体育成事業応募状況

(単位：団体)

応募団体	1	石けんをいまいしょう枚方市民の会
委託団体	1	石けんをいまいしょう枚方市民の会

## ② 消費者団体の活動実施状況

実施日	実施場所
5月18日	市役所本館北側(中止)
6月15日	北部支所(中止)
7月20日	蹠跽生涯学習市民センター
9月21日	サプリ村野(中止)
10月19日	牧野生涯学習市民センター
11月7日	減量フェア(穂谷川清掃工場)(中止)
11月16日	南部生涯学習市民センター
12月21日	市役所本館北側
2月15日	津田支所
3月15日	市役所本館北側

〔注〕新型コロナウイルス感染症の影響により、一部中止。

## (6) 計量事務事業

## ① 計量器等定期検査業務委託料 1,977,800 円

## ② 計量事務実績

## 計量検査

	種別	件数等
定期検査	所在場所検査	9事業者、計量器32台
	持込検査	12事業者、計量器15台
立入検査	中元・歳末期量目取締	

〔注〕新型コロナウイルス感染症の影響により、立入検査については中止。

## (7) 消費生活製品等に係る調査事業

(単位：件)

区分	事務	件数
家庭用品品質表示法	家庭用品の品質表示に係る調査・指示等	2
消費生活用製品安全法	消費生活用製品の危害防止に係る調査等	2
電気用品安全法	電気用品販売事業場の立入検査等	2
ガス事業法	ガス用品販売事業場の立入検査等	1
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律	液化石油ガス販売事業場の立入検査等	1



資 料 編

【危機管理政策課】

(1) 新型インフルエンザ関係備蓄品一覧・数量

(令和4年3月31日現在)

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	マスク	415,000 枚	3	消毒液（手指）	3,100 瓶
2	防護服セット	1,200 セット	4	陰圧テント	3 基

【危機管理対策推進課】

(1) 消防団構成

(単位：人)

団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
1	6	11	11	30	50	347	456

(2) 災害発生状況（平成10年4月1日～令和4年3月31日）

発 生 年 月 日	被 害 の 状 況	災 害 の 原 因	被 害 箇 所
平成10年10月16日	床下浸水	豪 雨	星丘2丁目 (1戸) 牧野阪2丁目 (1戸)
平成11年6月27日	床上浸水	豪 雨	宮之阪4丁目 (1戸)
	床下浸水		甲斐田町 (1戸) 他14町 (39戸)
平成12年5月13日	床下浸水	豪 雨	田口1丁目 (1戸)
平成12年7月4日	床下浸水	豪 雨	東香里南町 (1戸) 茄子作北町 (1戸)
平成12年9月10日	床下浸水	豪 雨	尊延寺4丁目 (1戸) 尊延寺6丁目 (1戸) 藤阪東町4丁目 (1戸)
平成12年11月2日	床下浸水	豪 雨	田宮本町 (1戸) 楠葉朝日3丁目 (7戸)
平成13年8月20日	倒 木	台 風	香里園町 (1件) 東香里新町 (1件)
平成15年5月8日	床下浸水	豪 雨	伊加賀本町 (18件) 渚本町 (8件) 長尾谷町 (7件) 他6町 (8件)
平成16年9月29日	土砂崩れ	台 風	村野本町 (1件)
平成16年10月20日	土砂崩れ	台 風	枚方上之町 (1件) 東藤田町 (1件) 尊延寺5丁目 (1件) 穂谷2丁目 (2件) 穂谷3丁目 (4件)
平成18年7月19日	土砂崩れ	豪 雨	大字穂谷 (1件)
平成20年6月20日	がけ崩れ	豪 雨	禁野本町1丁目 (1戸)
	床上浸水		楠葉朝日3丁目 東船橋2丁目 他 (21件)
	床下浸水		楠葉朝日2～3丁目 楠葉並木2丁目 他 (55件)
	道路冠水		市内各所 (35件)
平成20年8月6日	床上浸水	豪 雨	大垣内町3丁目 池之宮2丁目 北中振1丁目 他 (119件)

発 生 年 月 日	被 害 の 状 況	災 害 の 原 因	被 害 箇 所
平成 20 年 8 月 6 日	床 下 浸 水	豪 雨	市内各所 (2,042 件)
	道 路 冠 水		市内各所 (36 件)
平成 21 年 10 月 8 日	倒 木	台 風	市内各所 (20 件)
平成 22 年 7 月 7 日	床 下 浸 水	豪 雨	市内各所 ( 5 件)
	道 路 冠 水		市内各所 ( 6 件)
平成 22 年 7 月 14 日	道 路 冠 水	豪 雨	市内各所 ( 3 件)
平成 23 年 7 月 19 日	倒 木	台 風	出口 5 丁目出口西公園 ( 1 件) 東香里 3 丁目 ( 1 件)
平成 24 年 6 月 22 日	里 道 法 面 崩 壊	豪 雨	杉 1 丁目 ( 1 件)
平成 24 年 7 月 21 日	道 路 冠 水	豪 雨	津田 ( 3 件)
	床 下 浸 水		藤阪 ( 1 件)
平成 24 年 8 月 14 日	床 上 浸 水	豪 雨	市内各所 (297 件)
	床 下 浸 水		市内各所 (3,200 件)
	道 路 冠 水 農 地 被 害 河 川 被 害		市内各所 (245 件)
平成 25 年 8 月 23 日～24 日	床 上 浸 水	豪 雨	宮之阪 (7 件)
	床 下 浸 水		宮之阪 (約 120 件)
	道 路 冠 水		宮之阪 杉田口禁野線 (甲斐田新町付近) 北中振 (3 件)
	停 電		渚内野 渚西 三栗 (約 200 件)
平成 25 年 8 月 25 日	道 路 冠 水	豪 雨	市内各所 (10 件)
	集 合 住 宅 の 擁 壁 一 部 損 壊		香里園桜木町 (1 件)
平成 25 年 9 月 3 日	道 路 冠 水	豪 雨	東山 2 丁目 (1 件) 北山 1 丁目 (1 件) 田口 1 丁目 (1 件)
平成 25 年 9 月 15 日～16 日	床 上 浸 水	台 風	市内各所 (50 件)
	床 下 浸 水		市内各所 (1,248 件)
	道 路 冠 水		招提田近 町楠葉 大垣内町 他 (22 件)
	倒 木		菊丘町 大垣内町 楠葉並木 他 (38 件)
	消 毒		市内各所 (416 件)
	道 路 陥 没		町楠葉 三栗 楠葉朝日 北中振 他 (16 件)
	土 砂 崩 ・ 法 面 崩 落 ( 農 地 含 )		宮之阪 杉 藤田町 尊延寺 他 (331 件)
	一 部 家 屋 損 壊		杉 尊延寺 (4 件)
平成 26 年 8 月 9 日～10 日	道 路 冠 水	台 風	楠葉並木 招提田近 上島東 茄子作 出口 他 (6 件)
	倒 木		藤阪南 香里園町 穂谷 (3 件)

発生年月日	被害の状況	災害の原因	被害箇所
平成26年8月9日～10日	消毒	台風	楠葉朝日 南楠葉 村野本町 西禁野 山之上 他 (22件)
	土砂崩・法面崩落(農地含)		穂谷 尊延寺 杉 津田 田口山 他 (16件)
平成26年10月13日～14日	倒木	台風	宮之阪 (1件)
平成30年6月18日	人的被害	地震 (大阪北部地震)	軽傷 (23人)
	住家等 (罹災証明書発行件数)		全壊 (1件) 半壊 (12件) 一部損壊 (7,043件)
	その他物的被害 道路被害 公園・緑地被害 土砂崩れ・法面崩壊 倒木 河川被害 水道被害 下水道・水路被害 ため池被害		被害箇所 市内全域 (93件) (18件) (3件) (1件) (2件) (34件) (16件) (4件)
平成30年9月4日	人的被害	台風 (台風21号)	軽傷 (11人) ※うち2人は中等傷
	住家等 (罹災証明書発行件数)		全壊 (5件) 半壊 (8件) 一部損壊 (5,418件)
	その他物的被害 道路被害 公園被害 倒木等		被害箇所 市内全域 (392件) (134件) (139件)

(3) 防災備蓄品一覧・数量

① 朝日丘備蓄倉庫(枚方市朝日丘町2番17号)

	品名	数量		品名	数量
1	アルファ化米	50,100食	23	タオル	1,000枚
2	高齢者用食	2,850食	24	チェーンソー	3台
3	粉ミルク	1,446袋	25	つるはし	15本
4	ほ乳ビン	530本	26	のこぎり	9本
5	発電機(大)	2台	27	パール	3本
6	発電機(中)	2台	28	スコップ	94本
7	発電機(小)	2台	29	かま	1個
8	コードリール	3個	30	ハンマー	24本
9	電気ポット	20個	31	資機材セット	1セット
10	カセットコンロ	26個	32	救助袋	4枚
11	カセットボンベ	46本	33	バケツ	30個
12	手回し充電型LEDライト(ラジオ付)	115個	34	布水槽	2台
13	投光機	4台	35	避難ばしご	1個
14	ハロゲンライト	2台	36	リヤカー	2台
15	ヘッドライト	30個	37	一輪車	5台
16	ライト	115個	38	ゴムボート	2台
17	応急医療セット	17箱	39	救命胴衣	30着

	品名	数量		品名	数量
18	ブルーシート	405枚	40	水中ポンプ	4台
19	毛布（真空パック）	1,860枚	41	大人用おむつ	670枚
20	テント	5台	42	電池	3,600本
21	生理用品	4,620枚	43	クーラー	7個
22	子ども用おむつ	4,836枚	44	断熱シート	200枚

② 交北公園備蓄倉庫（交北4丁目）

	品名	数量		品名	数量
1	飲料水容器	100個	7	チェーンソー	1台
2	コードリール	2個	8	つるはし	3本
3	安全キャンドル	120本	9	スコップ	10本
4	ブルーシート	8枚	10	ハンマー	3本
5	毛布（真空パック）	1,830枚	11	ポリタンク	30個
6	タオル	1,100枚	12	土のう袋	900枚

③ 公害監視センター跡地及び第1次避難所保管数量

	品名	数量		品名	数量
1	ブルーシート	3,000枚	8	バール	1本
2	椀・皿セット	360セット	9	のこぎり	1本
3	紙コップ	1,170個	10	救助袋	16袋
4	ヤカン	175個	11	タオル	200枚
5	バケツ（10号広口）	720個	12	ティッシュ	470箱
6	三角巾	800枚	13	ライト	1,010本
7	スコップ	1本			

④ 第1次避難所における分散備蓄実施状況

(a) 次の避難所には、毛布1,000枚、断熱シート500枚、ブルーシート100枚、簡易トイレ5基、避難所開設キット一式を備蓄している。

北部方面	樟葉北小学校	南部方面	サブリ村野
	樟葉小学校		山之上小学校
	樟葉西小学校		川越小学校
	樟葉南小学校		蹉跎東小学校
	船橋小学校		五常小学校
	牧野小学校		開成小学校
	殿山第二小学校		伊加賀小学校
	招提小学校		蹉跎小学校
	平野小学校		香陽小学校
	大阪歯科大学（牧野学舎）		蹉跎西小学校
中部方面	西牧野小学校	東部方面	第二中学校
	小倉小学校		香里小学校
	交北小学校		春日小学校
	山田東小学校		東香里小学校
	枚方市立総合体育館		長尾小学校
	殿山第一小学校		西長尾小学校
	山田小学校		田口山小学校
	高陵小学校		菅原小学校
	中宮北小学校		菅原東小学校
	磯島小学校		藤阪小学校

中部方面	中宮小学校
	明倫小学校
	桜丘北小学校
	桜丘小学校
	枚方小学校
	枚方第二小学校

東部方面	氷室小学校
	関西外国語大学 学研都市キャンパス
	津田小学校
	津田南小学校

(b) 次の避難所には、収容予定人数を勘案し、下記数量を備蓄している。

	牧野生涯学習市民センター 牧野北分館	枚方公園青少年センター	総合文化芸術センター別館 (旧メセナひらかた会館)
毛布	200 枚	300 枚	300 枚
断熱マット	100 枚	150 枚	150 枚
ブルーシート	20 枚	30 枚	30 枚
簡易トイレ	2 基	3 基	3 基

⑤ 消防団の消防車庫及び市民室（津田・香里ヶ丘・北部の3支所）（1か所当たりの救助救出用資機材）

	品名	数量		品名	数量
1	油圧式ジャッキ	1 個	7	ハンマー	1 本
2	折りたたみリヤカー	1 台	8	つるはし	1 本
3	ボルトクリッパー	1 本	9	のこぎり	1 本
4	スコップ	2 本	10	斧	1 本
5	平バール	1 本	11	ロープ（12mm×20m巻）	1 本
6	平バラシバール	1 本	12	資機材収納袋	1 袋

⑥ 地域防災センター地下備蓄倉庫（枚方市車塚1-1-1）

	品名	数量		品名	数量
1	アルファ化米	56,750 食	25	自転車	5 台
2	高齢者用食	2,150 食	26	チェーンソー	5 台
3	ほ乳ビン	77 本	27	のこぎり	5 本
4	炊飯装置（7升釜）	5 台	28	バール	9 本
5	炊飯装置（大）	1 台	29	スコップ	8 本
6	コードリール	20 個	30	かけや	10 本
7	携行缶	4 缶	31	斧	8 本
8	電気ポット	31 個	32	ハンマー	8 本
9	カセットコンロ	27 個	33	ボルトクリッパー	8 本
10	カセットボンベ	81 本	34	工具箱	4 セット
11	投光機	4 台	35	レスキューセット	4 セット
12	断熱シート	800 枚	36	防煙マスク	8 個
13	毛布（真空パック）	3,950 枚	37	担架	3 台
14	非常用保温アルミシート（寝袋型）	1,600 枚	38	消火用バケツ	40 個
15	簡易トイレ（ボックス型）	480 個	39	メガホン	12 本
16	排便収納袋	11,100 個	40	リヤカー	4 台
17	簡易トイレ用テント	528 枚	41	一輪車	7 台
18	トイレトペーパー	3,168 ロール	42	土のう袋	3,600 枚
19	軍手	5,760 枚	43	水中ポンプ	3 台
20	紙コップ	850 個	44	大人用おむつ	300 枚
21	椀皿セット	190 セット	45	ティッシュ	200 箱
22	食器セット	25 セット	46	水のう	10 個
23	タオル	1,500 枚	47	遺体袋	100 枚
24	ガウンセット	1,000 枚	48	マスク	500 枚



## ⑦ 非常用発電機・投光器・蛍光灯一覧・数量

	設置か所	発電機	投光機 500W	投光機 300W	蛍光灯 40W
1	第1次避難所（53か所）	53台（各1台）	53機（各1機）	53機（各1機）	-
2	ラポールひらかた	1台	-	-	-
3	市民室（香里ヶ丘支所）	3台	-	-	25機
4	市民室（津田支所）	3台	-	-	25機
5	市民室（北部支所）	3台	-	-	25機
6	市民会館	2台	-	-	-
7	市役所	4台	-	-	75機
合計		69台	53機	53機	150機

## 【消費生活センター】

## (1) 消費生活苦情相談件数の年度別推移

(単位：件)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	相談	3,150	3,414	3,016
苦情	2,820	3,143	2,832	

## (2) 消費生活セミナーの年度別開催状況

(単位：回)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消費生活セミナー		8	1	5

## (3) 消費者団体育成事業の年度別活動状況

(単位：回)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
石けんキャンペーン		9	6	6

## 危機管理部 所管施設の概要

(令和4年4月1日現在)

施設名	所在地	開設年月日	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	建物構造
防災備蓄倉庫	朝日丘町 2-17	平成2年4月1日	270	308.372	鉄骨造 2階建
消防倉庫兼車庫	大垣内町 3丁目 11-40	平成3年5月20日	145.01	154.98	軽量鉄骨造 2階建
交北公園備蓄倉庫	交北4丁目	平成16年4月1日	交北公園内	52.10	鉄骨造 平屋建
地域防災センター (地下備蓄倉庫含む)	車塚 1-1-1	平成17年4月17日	輝きプラザ きらら内	553.11	鉄骨鉄筋コンクリート造 8階・地下1階建 (8階・地階部分)
殿二分団四ヶ郷班消防 ポンプ車車庫	養父東町 1385-5	平成22年10月29日	34.46	19.95	鉄骨造 平屋建
殿二分団住宅班消防ポ ンプ車車庫	牧野本町 1丁目 210-19	平成24年9月14日	50.58	22.28	鉄骨造 平屋建

危機管理部

区分 施設名	所在地	開設年月日	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	建物構造
消費生活センター	岡東町 12-3-202	昭和 55 年 4 月 1 日 (移設) 平成 6 年 1 月 5 日	サンプラザ 3 号館内	337.02	鉄筋コンクリート造 5 階建 (2 階一部分)